

様式1 再生資源利用計画書(実施書) - 建設資材搬入工事用 - 「建設リサイクルガイドライン」様式 -

通知書別表1

記入例

表面

発注機関名	大阪府堺市	発注機関コード*1	272010	発注担当者チェック欄	担当者	TEL	()	チェック不要	請負会社名	(株)	請負会社コード*2	810000	記入年月日	H. 年 月 日
工事名	道路改良工事	工事種別コード*3	B-1	請負金額	千円未満	千円以上千円未満	百円未満	百円以上千円未満	千円以上百円未満	千円以上千円未満	千円以上千円未満	千円以上千円未満	工事責任者	
工事施工場所	大阪府堺市	住所コード*4	27201	工期	平成14年7月7日まで	左記金額のうち特定資材廃棄物の処理費用	千円未満	千円以上千円未満	千円以上千円未満	千円以上千円未満	千円以上千円未満	千円以上千円未満	調査票記入者	
工事概要等	延長300m, 切土3000m ³ , 道路盛土5600m ³ , 路盤工1050m ³ , 舗装工570m ³	施工条件の内容(再生資源の利用に関する特記事項等)	1. 路体盛土材は市地先より運搬 2. 舗装工(基層及び歩道部)は再生加熱アスファルト混合物とする	建築・解体工事のみ右欄に記入して下さい	裏面の特定建設資材廃棄物(コンクリート塊、建設発生木材、アスファルト・コンクリート塊)の処理費用を記入	建築面積 < 延床面積	地上階	地下階	構造	1. 鉄骨鉄筋コンクリート造 2. 鉄筋コンクリート造 3. 鉄骨造 4. コンクリートブロック造 5. 木造 6. その他	用途	1. 居住専用 2. 居住産業併用 3. 事務所 4. 店舗 5. 工場、作業所 6. 倉庫 7. 学校 8. 病院診療所 9. その他		

2. 建設資材利用実施

注:コード*5~9は下記欄外のコード表より数字を選んでください。

分類	小分類 コード*5	規格	主な利用用途 コード*6	利用量(A)	再生資材の供給元				再生資材の供給元場所住所	再生資材の名称 コード*9	再生資材利用量(B) (注1)	再生資源 利用率 B/A x 100	
					再生資材の供給元施設、工事等の名称	供給元種類 コード*7	施工条件内容 コード*8	再生資材を利用した場合に記入してください					
特定建設資材	コンクリート	1		10									
	コンクリート及び鉄から成る建設資材	1		5									
	木材	1											
	アスファルト混合物	1	(20)	1	740	道路(株)工場	2	1	堺市 地先	27201	1	494	100%
その他の建設資材	土砂	2		1,2	2100	道路改良工事	2	1	堺市 地先	27201	2	2100	100%
	砕石	1	C40~0	1	1080	(株)工場	3	1	堺市 地先	27201	1	1080	100%
	その他(再生資材のみ記入)												
	合計				1920								

- コード*5
コンクリートについて
1.生コン 2.無筋コンクリート二次製品 3.その他
コンクリート及び鉄から成る建設資材について
1.有筋コンクリート二次製品 2.その他
木材について
1.木材(ボード類を除く) 2.木質ボード
アスファルト混合物について
1.粗粒度アスコン
2.密粒度アスコン(開粒度及び改質アスファルトコンクリートを含む)
3.細粒度アスコン 4.アスファルトモルタル
5.加熱アスファルト安定処理路盤材
土砂について
1.第一種建設発生土 2.第二種建設発生土 3.第三種建設発生土
4.第四種建設発生土 5.浚渫土 6.土質改良土
7.建設汚泥改良土 8.再生コンクリート砂
9.山砂、山土等の購入土、採取土
砕石について
1.クラッシャーラン 2.粒度調整砕石 3.鉞さい 4.単粒度砕石
5.くり石、割くり石 6.その他
その他について(再生資材の名称を具体的に記入)

- コード*6
アスファルト混合物について
1.表層 2.基層
3.上層路盤 4.歩道
5.その他(駐車場舗装、敷地内舗装等)
土砂について
1.道路路体 2.路床 3.河川築堤
4.構造物等の裏込材、埋戻し用
5.宅地造成用 6.水面埋立用
7.ほ場整備(農地整備)
8.その他(具体的に記入)
砕石について
1.舗装の下層路盤材
2.舗装の上層路盤材
3.構造物の裏込材、基礎材
4.その他(具体的に記入)
その他について(利用用途を具体的に記入)

- コード*7
再生資材の供給元について
1.現場内利用
2.他の工事現場(陸上)
3.他の工事現場(海上)
4.再資源化施設
5.ストックヤード
6.その他

- コード*8
施工条件について
1.再生材の利用の指示あり
2.再生材の利用の指示なし

- コード*9
コンクリートについて
1.再生生コン 2.再生無筋コンクリート二次製品 3.その他
コンクリート及び鉄から成る建設資材について
1.再生有筋コンクリート二次製品 2.その他
木材について
1.再生木材(ボード類を除く) 2.再生木質ボード
アスファルト混合物について
1.再生粗粒度アスコン
2.再生密粒度アスコン(開粒度及び改質アスファルトコンクリートを含む)
3.再生細粒度アスコン 4.再生アスファルトモルタル
5.再生加熱アスファルト安定処理路盤材
土砂について
1.第一種建設発生土 2.第二種建設発生土 3.第三種建設発生土
4.第四種建設発生土 5.浚渫土 6.土質改良土
7.建設汚泥改良土 8.再生コンクリート砂
9.山砂、山土等の購入土、採取土
砕石について
1.再生クラッシャーラン 2.再生粒度調整砕石 3.鉞さい
4.その他
その他について(再生資材の名称を具体的に記入)

注1:再生資材利用量について
・アスファルト混合物等で、利用した再生材(製品)の中に、新材が混入している場合であっても、新材混入分を含んだ再生資材(製品)の利用量を記入してください。
・利用量のうち、再生材の利用量を記入します(利用量 再生資材利用量)
・整数で記入してください

コード間違いに注意

名称とコードとの一致

単位に注意

桁間違い、単位の違いに注意 請負金額 > 処理費用 択一

着工 < 竣工

整数で記入してください

整数で記入してください

小分類と再生資材名称のコードの一致

現場内利用のときは施工場所コードと同

具体的名称を記入

市町村名と住所コードの一致